



沖縄県はSDGsを推進します!



沖縄県食品ロス削減県民運動
ロゴマーク

食品ロス
減らして 増やそう
ゆいまーる

沖縄県食品ロス削減県民運動
キャッチフレーズ

日本ではまだ食べることが出来る食品が日常的に廃棄され大量の食品ロスが発生しており、沖縄県でも県民や事業者等が主体的に食品ロス削減に取り組む必要があります。また、まだ食べることが出来る未利用食品の活用について、県の重要課題である子どもへの貧困をはじめとする生活困窮者支援対策と連動して有効活用することも重要となっています。

県では、「沖縄県SDGs実施指針」に掲げる沖縄らしい持続可能な社会の実現に向けて、今年2月に「沖縄県食品ロス削減推進計画」(計画期間:令和4年度(令和13年度(10年間))を策定しました。

沖縄県食品ロス削減推進計画を策定

沖縄県の食品ロス削減を推進します!

沖縄県の食品ロス量

■県内の食品ロスの発生状況(概要図)



※表示単位未満の四捨五入により、内訳の合計が一致しない場合がある

県内の食品ロス量は年間6.1万トンで、県民1人当たり1日約115g(お茶碗約1杯分)の食品ロスを出していると推計されています。

内訳は、一般の家庭から発生する「家庭系食品ロス」が3.6万トン(58.0%)、食品製造業や食品小売業、外食産業等の事業者から発生する「事業系食品ロス」が2.6万トン(42.0%)となっており、食品ロスの半分以上は家庭からとなっています。



食品ロス削減に向けた施策展開

県では、食べ物を無駄にしない意識の醸成と定着を図り、県民一人ひとりが食品ロスの問題を「我が事」として捉え、行政、事業者及び消費者等の多様な主体が連携・協働のもと県民運動として食品ロスの削減に取り組むよう施策展開を図ります。

また、未利用食品等について、食品としての安全・安心を確保しつつ生活困窮家庭対策等に活用する仕組みを構築します。

《基本的施策》

- 1 教育及び学習の振興、普及啓発
 - 2 食品関連事業者等の取組に対する支援
 - 3 表彰制度の創設
 - 4 実態調査及び調査・研究の推進
 - 5 情報の収集及び提供
 - 6 未利用食品を提供するための活動の支援等
- 《本県の特性を踏まえた施策》
- 1 生活困窮家庭や子どもの居場所等への未利用食品の有効活用の推進
 - 2 台風等の影響により消費期限が短くなった食品等の有効活用の促進
 - 3 観光客への食品ロス削減の普及啓発の取組

問い合わせ

消費・くらし安全課 電話:098-866-2187 FAX:098-866-2789



ワクチン接種にご協力を!



ワクチンについて
知ろう!